

米空母艦載機の墜落事故等について

平成29年11月22日、沖ノ鳥島北西の海上において米空母ロナルド・レーガンの艦載機であるC-2輸送機1機が墜落しました。

厚木基地を拠点としている米空母艦載機については、今回の事故以前にも、今年に入ってから3件の部品遺失が発生しており、相次ぐ事故等の発生は航空機の安全対策に不安をもたらしかねません。

国におかれては、こうした事態を重く受け止め、二度とこのような事故が繰り返されることのないよう、次のことを強く求めます。

- 1 今回発生した事故の原因を早急に究明し、事故原因に応じた適切な再発防止策を講ずるよう米側に求めること。また、その状況について適時適切に情報提供すること。
- 2 航空機の整備点検等、安全対策について改めて見直しを行い、充実強化を図るよう米側に求めること。また、その結果について速やかに公表すること。

平成29年11月24日

防衛大臣 小野寺 五典 殿

神奈川県基地関係縣市連絡協議会

会長	神奈川県知事	黒岩 祐治
副会長	横浜市 長	林 文子
副会長	相模原市 長	加山 俊夫
副会長	横須賀市 長	上地 克明
	藤沢市 長	鈴木 恒夫
	逗子市 長	平井 竜一
	大和市 長	大木 哲
	海老名市 長	内野 優
	座間市 長	遠藤 三紀夫
	綾瀬市 長	古塩 政由